



令和6年5月22日

各区市町村ご担当者様

東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部
事業推進担当課長

TOKYO FORWARD 2025ー世界陸上 デフリンピックー開催気運醸成に向けた PR映像の活用について（依頼）

2025年（令和7年）、世界陸上競技選手権大会（以下「世界陸上」という。）及び夏季デフリンピック競技大会（以下「デフリンピック」という。）が東京で開催されます。当部では、こうした国際的スポーツイベント開催の機をとらえ、都民がスポーツに触れ、共生社会について考えるきっかけをつくるため、気運醸成の活動を行っています。

このたび、両大会への関心を高め、開催気運を盛り上げるため、下記のとおり、2本のPR映像を制作いたしました。

お手数をおかけいたしますが、貴施設内や貴管内のイベント等での放映等、様々な機会において、積極的に御活用いただきますよう、御協力の程、お願いいたします。

今後ともご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

1 映像その①

（1）タイトル

TOKYO FORWARD 2025ー世界陸上 デフリンピックーの東京開催を契機に“つながる”未来へ

（2）内容

両大会の競技映像を盛り込むことで、期待感を醸成します。また、外国人、ろう者、聴者が、デジタル技術を活用してコミュニケーションをしている場面を映すとともに、様々な人が集まって一緒に応援している姿を描くことで、「全ての人が輝くインクルーシブな街・東京」を表現してい

ます。



(3) 映像の尺

30秒

(4) 映像の視聴方法

以下のYouTubeチャンネルに掲載していますので、アクセスの上、ご視聴ください。

https://youtu.be/tZY_OI1lcnc

※御活用いただく際は、上記YouTubeチャンネル掲載の映像をご使用ください。

2 映像その②

(1) タイトル

東京2025デフリンピックPR動画 -みんなで応援しよう-

(2) 内容

デフアスリートの躍動感を伝えるとともに、スタートの合図を知らせる「スタートランプ」や「手話」でのコミュニケーションの様子など、大会の特徴を盛り込むことにより、デフリンピックを印象づけています。



(3) 尺

15秒

(4) 映像の視聴方法

YouTubeに掲載していますので、アクセスの上、ご視聴ください。

<https://youtu.be/t7DabVuZavs>

※御活用いただく際は、上記YouTubeチャンネル掲載の映像をご使用ください。

3 その他

イベント等で使用する目的で、動画の MP4 データをご入用の場合は、担当者まで御連絡ください。

【問い合わせ先】

東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部大会事業推進課
事業調整担当 入内島、尾崎、柳

電 話：03-5388-3699（直通）

E-mail：Kousuke_Ozaki@member.metro.tokyo.jp

(参考資料)

2025 年東京開催 世界陸上・デフリンピックについて

◆◆東京 2025 世界陸上競技選手権大会◆◆

1 世界陸上競技選手権大会の概要

- ワールドアスレティックス(WA)が主催し、2年毎に開催される、陸上競技ではオリンピックと並ぶ世界最高峰の大会
- 第1回は、1983年フィンランドのヘルシンキで開催
- 2025年大会は、20回目の大会
- 大会の特徴(過去大会事例)は、次のとおり
 - ・テレビ放送、ライブ配信等により世界で約10億人が視聴
 - ・3,000名規模のボランティアが参加
- 東京での開催は1991年大会以来であり、2007年大阪大会を含めて、通算3回目の日本開催

2 東京 2025 世界陸上競技選手権大会(東京 2025 世界陸上)の概要

招致主体: 公益財団法人 日本陸上競技連盟

主 催: ワールドアスレティックス(WA)

日 程: 2025年9月13日～21日(9日間)

種 目 数: 49種目(男子24種目、女子24種目、男女混合1種目)

競技会場: 東京・国立競技場(マラソン、競歩は東京都内での実施を予定)

選 手 数: 約210か国・地域、約2,000人

◆◆第25回夏季デフリンピック競技大会 東京 2025◆◆

1 デフリンピック競技大会の概要

- 国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)が主催し、4年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際総合スポーツ競技大会
- 第1回は、1924年フランスのパリで開催
- 2025年大会は、デフリンピック100周年の記念すべき大会
- 大会の特徴は、次のとおり
 - ・裸耳状態での聴力損失が55デシベル以上で、定められた出場条件を満たした選手が出場資格を有する
 - ・競技は一般(健聴者)の競技ルールに準拠

- ・競技会場、試合中は補聴器等の装着を禁止
- ・手話の他、スタートランプや旗等を利用した視覚による情報保障が必要

2 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025(東京2025デフリンピック)の概要

招致主体:一般財団法人 全日本ろうあ連盟

主 催:国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)

日 程:2025年11月15日~26日(12日間)

競 技 数:21競技(陸上、水泳、卓球など)

競技会場:主に都内会場、サッカーは福島県、自転車は静岡県で実施予定

参加者数:70~80か国・地域から各国選手団等 約6,000人(選手約3,000人、ICSD役員・SD・審判・スタッフ約3,000

人)



2025年東京開催の2つの国際スポーツ大会を盛り上げる特設アカウントを開設!

**活躍が期待される選手や、大会を支え・盛り上げる方のインタビューをはじめ、
世界陸上・デフリンピックを楽しむコンテンツを随時更新していきます。**

公式Instagram



tokyo_forward_2025_official

https://www.instagram.com/tokyo_forward_2025_official/

特設ウェブサイト



<https://www.tokyoforward2025.metro.tokyo.lg.jp/>